

ガス機器を

安全・安心に

お使いいただくために



身の回りにガス機器はありませんか？

ガス機器にはこのようなものがあります

アイコンについて

- 調理機器
- 温水機器
- 暖房機器

温水機器

ガス給湯器 ガスふろ給湯器 リモコン

暖房機器

ガスファンヒーター ガスストーブ

調理機器

ガス炊飯器

調理機器

ガステーブルコンロ (グリル付) ガスビルトインコンロ (グリル付)

温水機器

ガス小型湯沸器

はじめに

毎日のおいしい料理にかかせないガスコンロ。キッチンやお風呂など、快適で便利な生活にかかせない湯沸器や給湯器。

正しくお使いいただければ安全ですが、不注意や誤った使い方、お手入れ不足や長年のご使用による経年劣化によって、思いがけないケガや事故が起きてしまうことがあります。

また、ガスの接続の資格を持たない方が不適切なガス接続をしたり、中古品を点検を受けないまま使用をしたことによる事故も起きています。

この冊子は、これらのガス機器を使用するときに気をつけていただきたいことや、つい“うっかり”してしまいがちなことについてまとめています。チェックリストや、たくさんのイラストを使って、多くの世代の方にわかりやすくなるよう工夫しました。

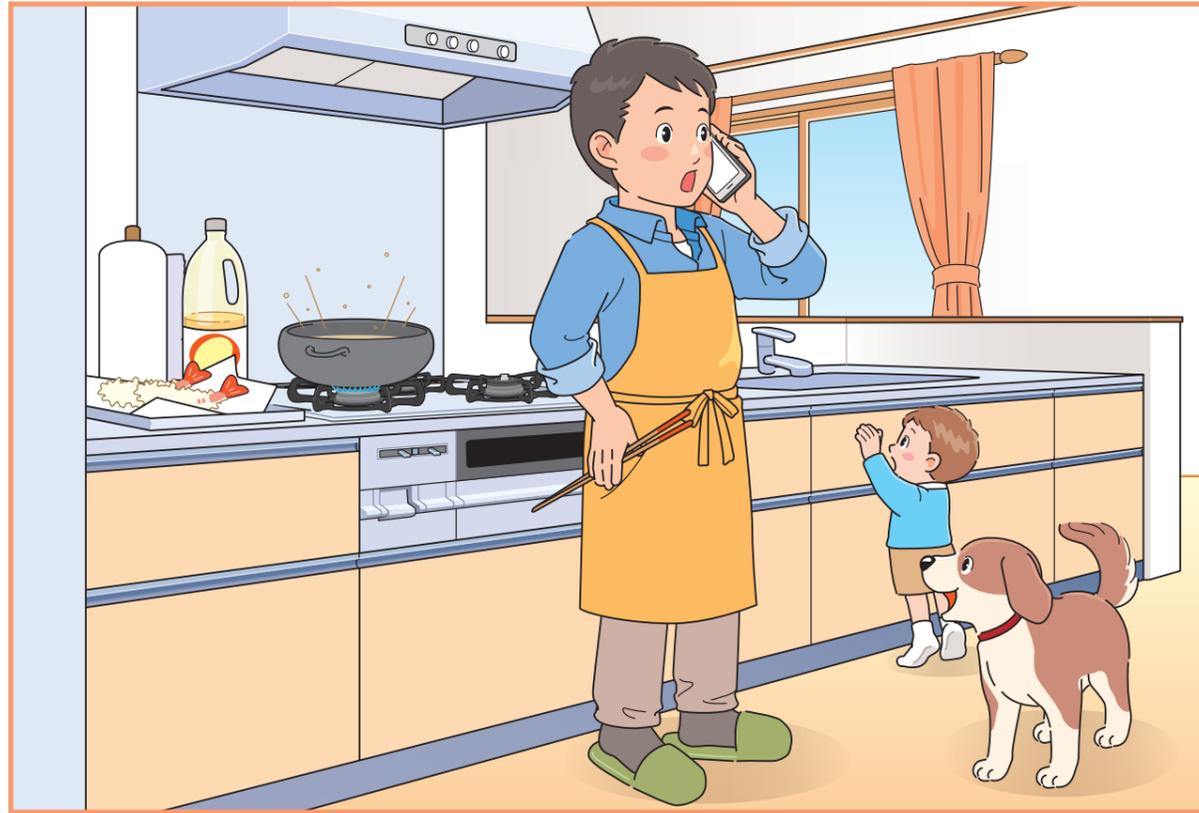
安全で快適な生活にガス機器を役立てていただくため、ご一読していただければ幸いです。

目次

ガス機器の使い方チェック	4
《機器全般》使用時にご注意いただきたいこと	6
《調理機器》使用時にご注意いただきたいこと	9
コンロのお手入れのコツ	14
Siセンサーコンロについて	15
《温水機器》使用時にご注意いただきたいこと	16
安全にお使いいただくために、日常点検をしましょう	17
機器には寿命があります 10年を目安に点検・取替えをおすすめします	18
「ヒートショック」に注意！	20
ガスの接続は資格を持つ販売店・設置業者へ／中古機器は使用前に点検を受ける	21
ガス接続のタイプを確認	22
困ったときのQ&A	23

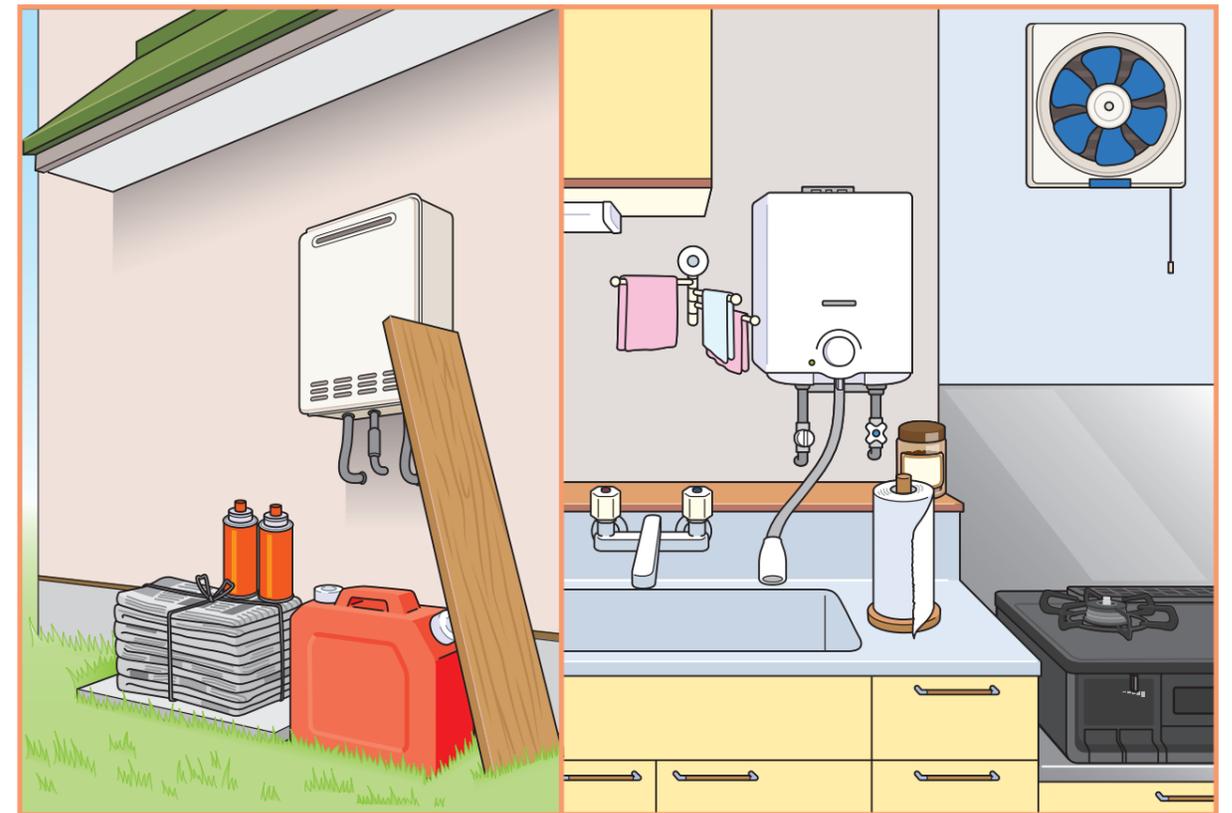
ガス機器の使い方チェック

ガス機器に関してこんな使い方をしていませんか。チェックがついた項目は、関連するページを確認してみましょう！



調理機器

- コンロを使う時、換気扇をつけないことがある。 →P.6
- コンロの周りに燃えやすい物が置いてある。 →P.6、10
- 調理中にコンロから目を離して料理を焦がしたことがある。 →P.9
- 煮こぼれやグリル内の油汚れをついついそのままにしてしまう。 →P.13、14
- ゆったりした服を着てコンロを使うことがある。 →P.11
- 使わない時に操作ボタンをロックしないままにしていることがある。 →P.10
- コンロの操作部や取っ手以外にも触れてしまうことがある。 →P.7
- フライパンや鍋が傾いてしまったことがある。 →P.12
- 10年以上前のコンロを使っている。 →P.18
- 小さなお子様がコンロに近づくことがある。 →P.8



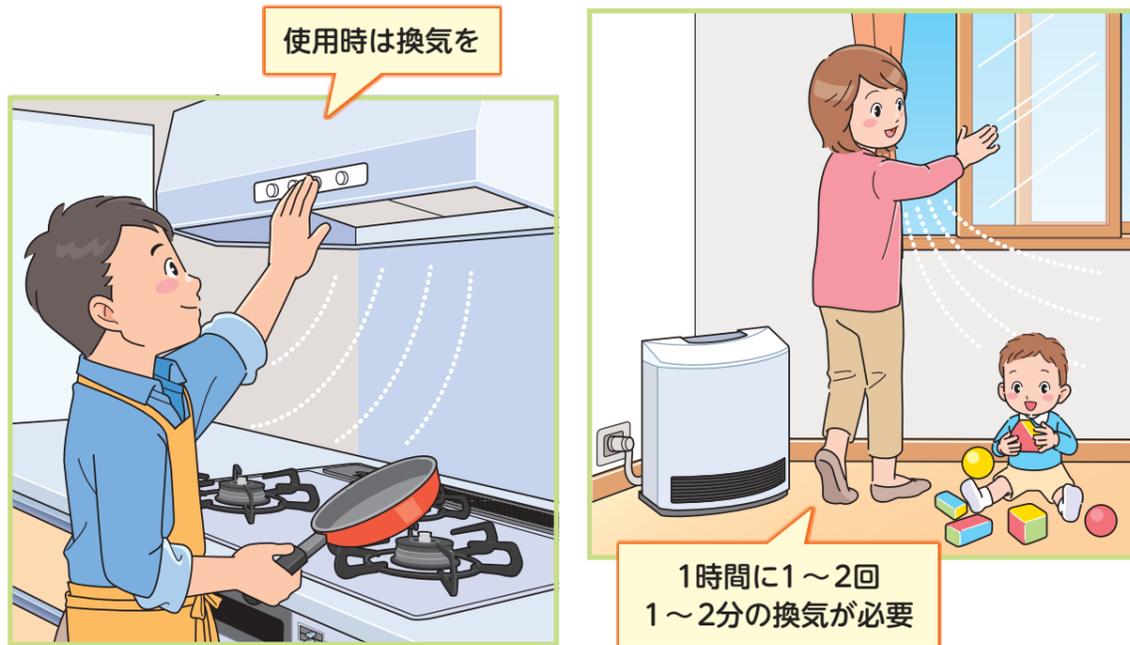
温水機器

- 湯沸器を使う時、換気扇をつけないことがある。 →P.6
- 湯沸器を使っている時に、異常な音や臭いがする。 →P.17
- シャワーの温度を確かめずに体にかけてしまったことがある。 →P.7
- 給湯器の周りにいろいろなものを置いている。 →P.16
- 10年以上前の給湯器を使っており、メーカーの点検を受けたことがない。 →P.18、19

暖房機器

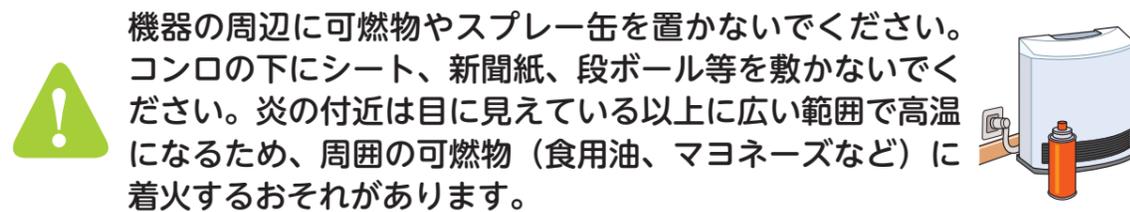
- 換気をせずにガスファンヒーターを使っている。 →P.6
- ガスファンヒーターの周りに洗濯物を干すことがある。 →P.6
- ガスファンヒーターの近くでもスプレー缶を使うことがある。 →P.6

必ず換気をして使用しましょう



! ガスが正常に燃焼するためには、新鮮な空気が必要です。換気が不十分な状態で使用すると、不完全燃焼による一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

機器の周辺に可燃物を置かない!



CHECK! こんなことも起きています!

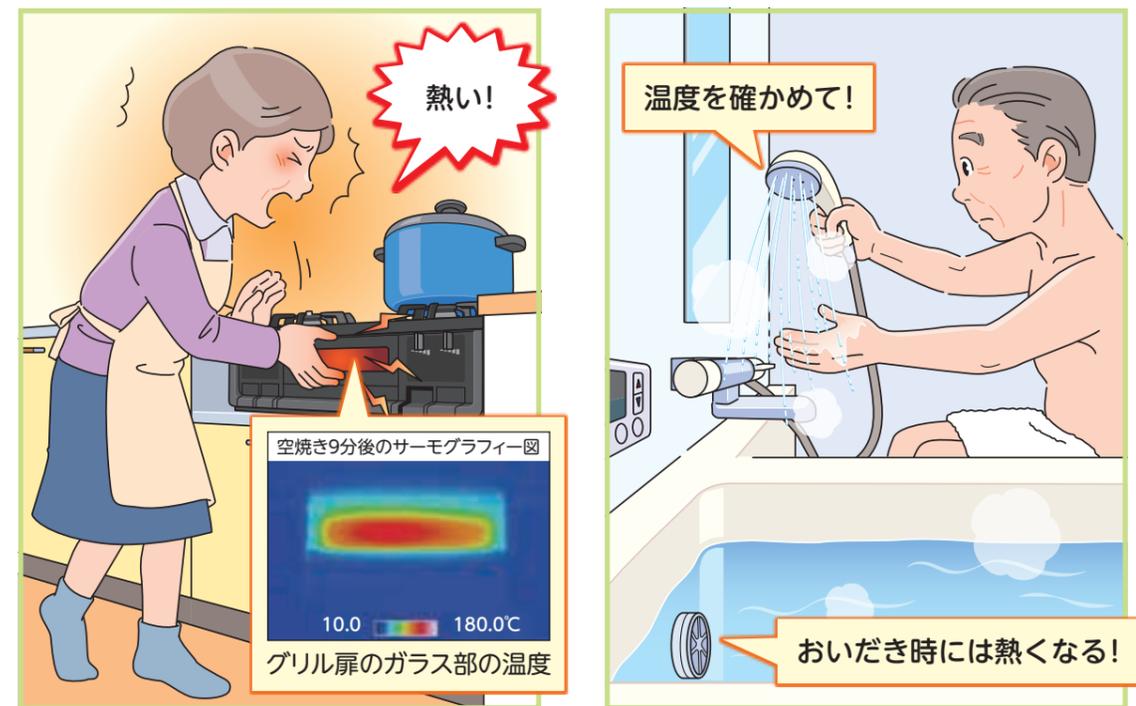
- ① グリルを使用するつもりで誤ってコンロの操作ボタンを押しコンロ周辺にあった可燃物に着火した。(⇒ P.10)
- ② 不在中にペットが操作ボタンに触れて点火し、コンロ周辺にあった可燃物に着火した。(⇒ P.10)



近くに置いた可燃物に着火
(独) 製品評価技術基盤機構 (NITE)



思わぬやけどにご注意を!



! ガス機器の使用・使用後しばらくは、操作部以外に触れないようにしましょう。

点火しないときは時間を置いてから、再度点火の操作を!



! すぐに点火をするとバーナーの周辺にたまったガスに引火して、衣服などが燃えたりやけどをするおそれがあります。点火しない原因として、乾電池の消耗などが考えられます。(⇒ P.23)



幼児だけで 近づけさせない、触らせない！



! 幼児だけで機器に近づけさせない、触らせないでください。
やけどやケガなど思わぬ事故のおそれがあります。

資料 (独)国民生活センター 公表資料(2017年9月21日)

「こんろのグリルでの子どものやけどに注意—使用後でもグリル窓は高温です—」
http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20170921_1.html



炊飯器やファンヒーターにも注意！



揚げ物調理中は、目を離さない！



! 天ぷら油は短時間で燃え上がり火災になるおそれがあります。
ガスコンロの事故原因で一番多いのが、天ぷらなどの揚げ物を調理中に放置し、油が過熱されて発火する事故です。



POINT! 温度センサーを正常に作動させるために守っていただきたいこと

- ① 鍋底やセンサーの汚れをとる
- ② センサーに鍋底の中心が当たるようにする
- ③ 天ぷら油は適切な量を入れる

Si センサーコンロの詳細は 15 ページへ



天ぷら油の発火
(独) 製品評価技術基盤機構 (NITE)



ボタンの押し間違えによる 思わぬ点火に注意!

グリルに点火するはずが、
コンロに点火!



コンロの周りに
可燃物を置かない!

使わない時はロック!

! 不使用時、不在時は操作ボタンをロックする、もしくはガス栓を閉めてください。押し間違いなどで点火した際、食材や周りの可燃物に着火して火災になるおそれがあります。

犬や猫などのペットにも注意!

CHECK! こんなことも起きています!

不在中にコンロ周辺から火災が発生した。部屋の中で放されていた犬がコンロの操作ボタンに触れて点火し、周辺にあった可燃物に着火したことが原因と考えられる。



資料 (独)製品評価技術基盤機構(NITE) 公表資料(2017年8月24日)

「身近な動物が思わぬ火災事故を引き起こします ~ペットだけでなく、ネズミやゴキブリなどにも気を付けて~」 <https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/press/2017fy/prs170824.html>



身体や衣服が 炎に近づかないように注意!



衣服に火が燃え移って
危ない!

急に炎が大きくなる
こともある

! 使用中の鍋の周りは炎が見えなくても高温になっています。ゆったりとした服で調理するときは特に注意してください。また炎があふれないように、鍋やフライパンなどの大きさに合わせて火力を調節してください。

! Si センサーコンロは自動的に炎の大きさが変化するため、急に炎が大きくなることもあります。 Si センサーコンロの詳細は 15 ページへ

CHECK! こんなことも起きています!

住宅の1室から出火し、1名が死亡し、台所の床などを焼いた。お湯を沸かすためにコンロを点火した後、炎が衣服に着火したことが原因と考えられる。

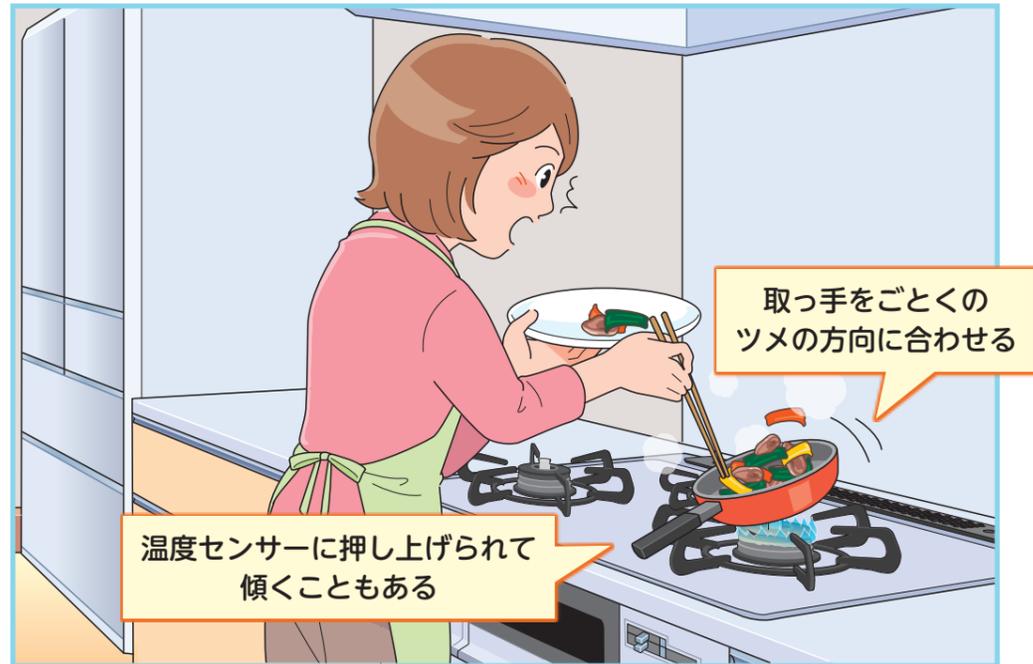


着衣着火

(独)製品評価技術基盤機構(NITE)

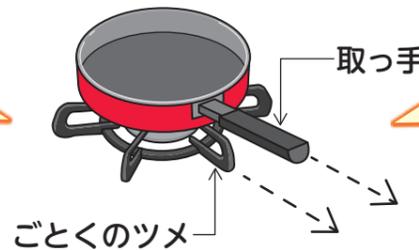


片手鍋は不安定な状態で使用しない



軽量の片手鍋やフライパンは不安定な状態とならないよう、取っ手をごとくのツメ方向に合わせ、取っ手を持って使用してください。調理物の水分が蒸発すると温度センサーの力により押し上げられ、傾いたり、落下してやけどやケガの原因となります。

取っ手を持って使用する



取っ手をごとくのツメの方向に合わせる

CHECK! こんなことも起きています!

コンロ上のフライパンから揚げ物を取っ手を持たずにすくい上げていたところ、フライパンがコンロから落ち、油が左足の甲にかかってやけどを負った。



Si センサーコンロでもご注意を
(一社) 日本ガス石油機器工業会



日頃のお手入れが事故を防ぎます



煮こぼれが起き、ガスの出口（バーナーキャップ）がふさがれると、点火がしにくくなったり、ガスがコンロの内部へ逆流し火災になるおそれがあります。また、度重なる煮こぼれが発生した場合には、コンロの内部のガス配管などが損傷し火災になるおそれがありますので、メーカーに点検をご依頼ください。

グリル受皿に脂がたまっていたり、グリルの中が汚れたまま使用すると、発火し火災になるおそれがあります。使用后や連続して使用する場合は、脂を取り除いてから使用してください。



バーナーキャップが汚れて異常燃焼
(独) 製品評価技術基盤機構 (NITE)



汚れたグリル庫内の調理物が過熱されて発火
(独) 製品評価技術基盤機構 (NITE)



コンロのお手入れのコツ

お手入れの前には、機器が冷えている事を確認。
ガス栓を閉め、乾電池を抜き、安全のために手袋をして始めましょう。

バーナーキャップ



取り外して穴や溝の目詰まりを、先の細い物（歯ブラシ等）で取り除きます。お手入れ後は浮き・傾きのないようしっかりセットしましょう。

温度センサー



水気を十分にしぼった布で、温度センサーに手を添えて、汚れをふきとります。温度センサーが上下にスムーズに動くか確認しましょう。

グリル受皿



使用のたびに台所用中性洗剤で水洗いし、水気をふきとりましょう。

ごとく・受皿・排気カバー



ごとく・受皿・グリル排気カバーが汚れたときは、台所用中性洗剤で水洗いし、水気をよくふきとりましょう。こびりつきがひどい場合は、煮沸洗いが効果的です。沸騰したお湯で10～20分煮詰めて、冷ましてから使いましょう。

グリル庫内



水で薄めた台所用中性洗剤をつけたスポンジの柔らかい面やふきんなどで汚れをふきとります。



動画で見るガスコンロのお手入れ
(一社) 日本ガス石油機器工業会

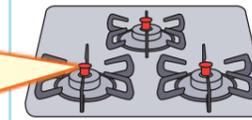


Siセンサーコンロについて

お使いのコンロの温度センサーの有無を確認しましょう。

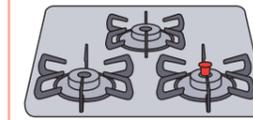


Siセンサーコンロ

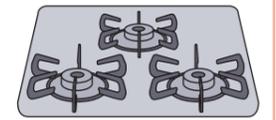


すべてに温度センサーがついている

買い替えをおすすめします



一部に温度センサーがついている



温度センサーがついていない

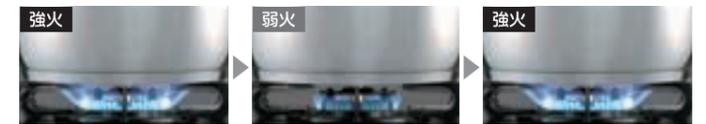
現在発売されているコンロは、すべてSiセンサーコンロです*。
Siセンサーコンロは、鍋の温度が急速に上昇するとセンサーが働き、自動で火力を調整します。
煮物料理などで鍋底が焦げつき始めると、消火をします。
*卓上型1口ガスコンロを除く。

Siセンサーコンロのマーク
Siにはスマイル・セーフティー・サポート、iにはインテリジェントの意味が込められています。

自動的に炎の大きさが変化

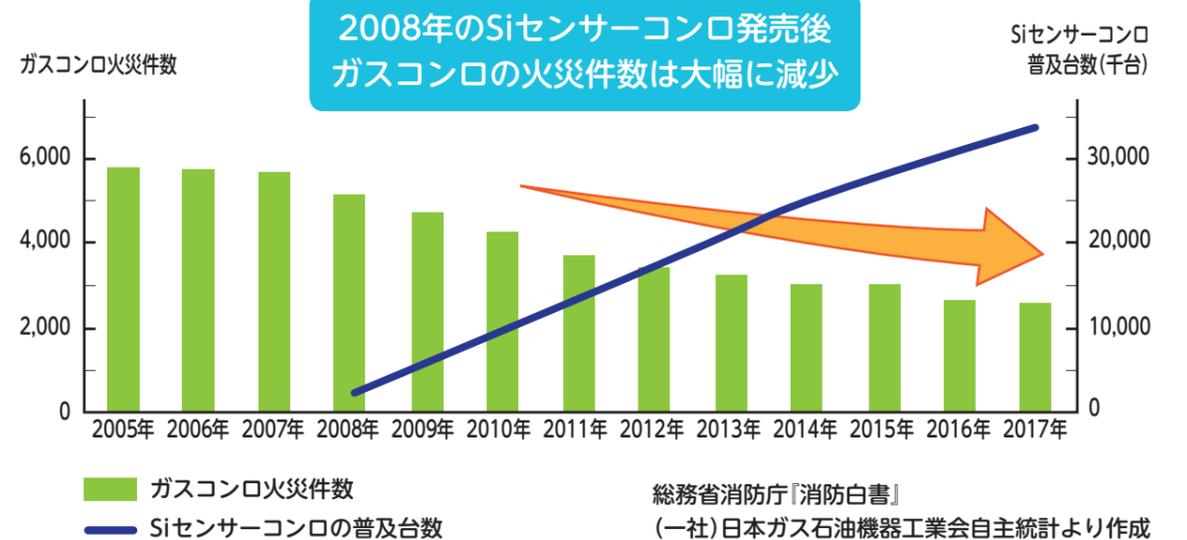
Siセンサーコンロは、鍋底が約250℃に達すると、自動で弱火/強火を繰り返し、温度をキープします。

突然弱火から強火へ変化する時もありますので、顔等を近づけないようにしましょう。



※作動例

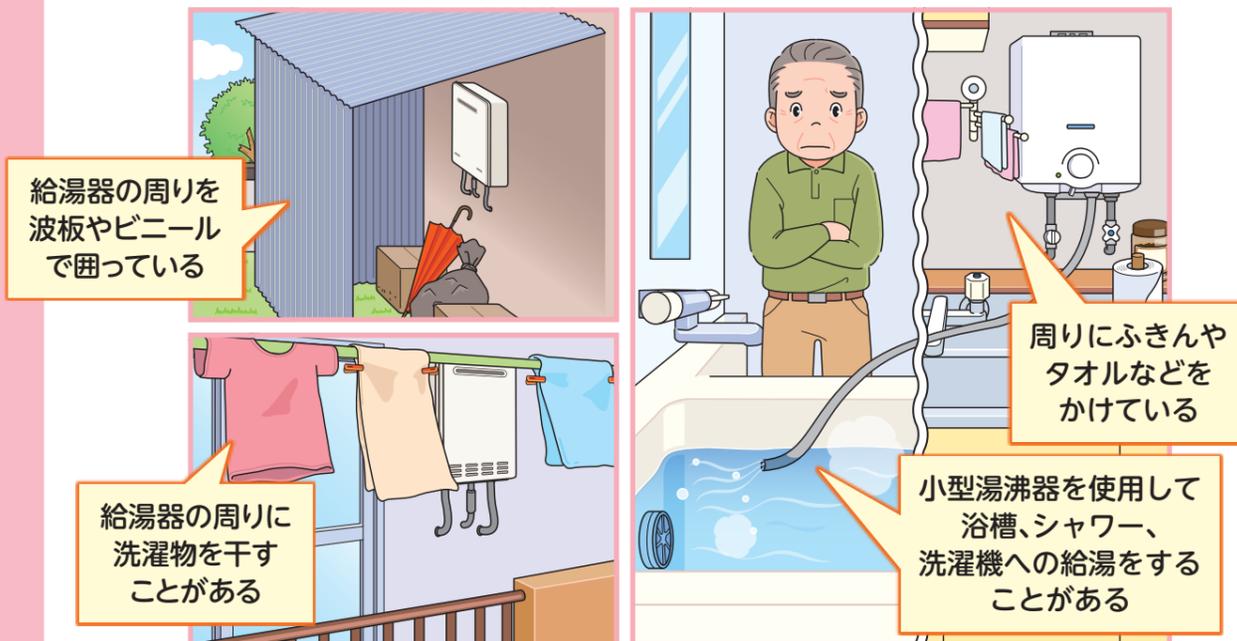
Siセンサーコンロの普及で火災が減少





こんな使い方は危険です!

こんなことをしていませんか?



給湯器の周りを波板やビニールで囲っている

給湯器の周りに洗濯物を干すことがある

周りにふきんやタオルなどをかけている

小型湯沸器を使用して浴槽、シャワー、洗濯機への給湯をすることがある

! 給湯器や小型湯沸器の排気を妨げたり、周りに物を置いていると、一酸化炭素中毒や火災のおそれがあります。また、小型湯沸器をシャワーに使用したり、浴槽、洗濯機に給湯しないでください。不完全燃焼を起こし、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

! 給湯器を外装塗装工事などの養生のためビニールシートで覆われた状態では給排気部がふさがれ、異常着火し、故障するおそれがあります。ビニールシートの除去については、工事業者に確認しましょう。

CHECK! 降雪時にはこんなことも起きています!

積雪や隣家の屋根からの落雪により給排気部がふさがれた場合は除雪してから使用してください。異常着火し、故障するおそれがあります。上方排気カバーが取り付けられた製品は排気部がふさがれやすいので要注意です。

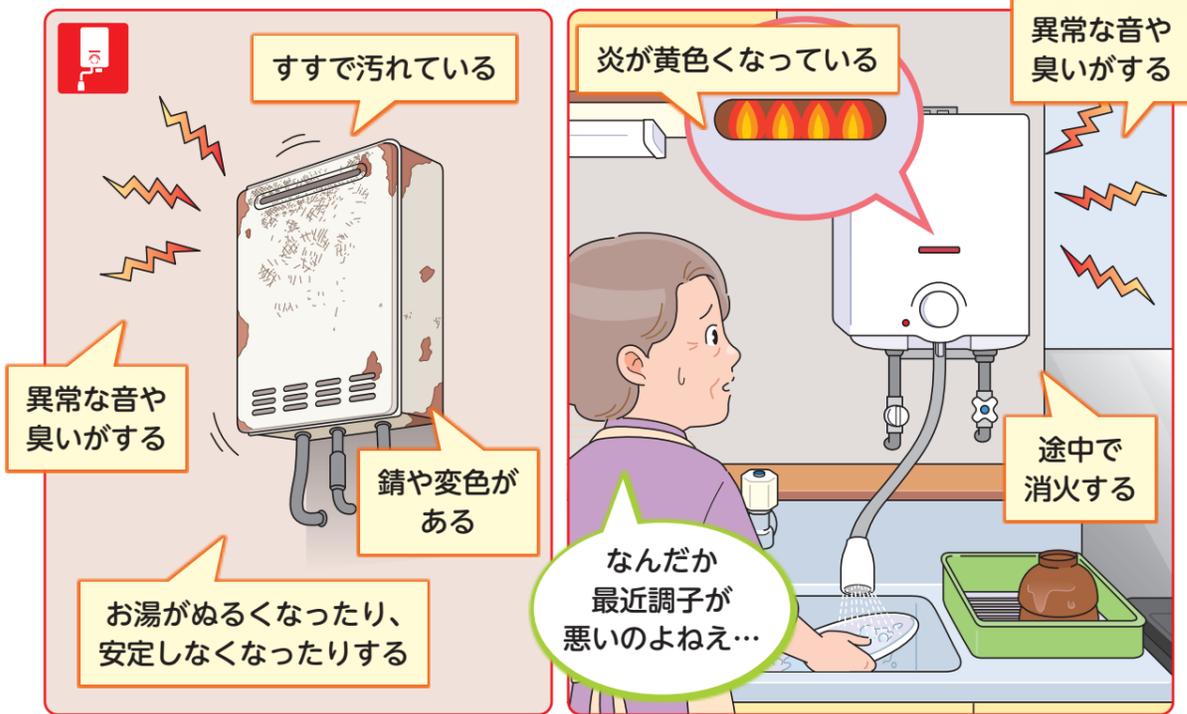


動画
正しく使おうガス給湯器
(一社) 日本ガス石油機器工業会



安全にお使いいただくために、日常点検をしましょう

使っていて、こんなことはありませんか?



すすで汚れている

炎が黄色くなっている

異常な音や臭いがする

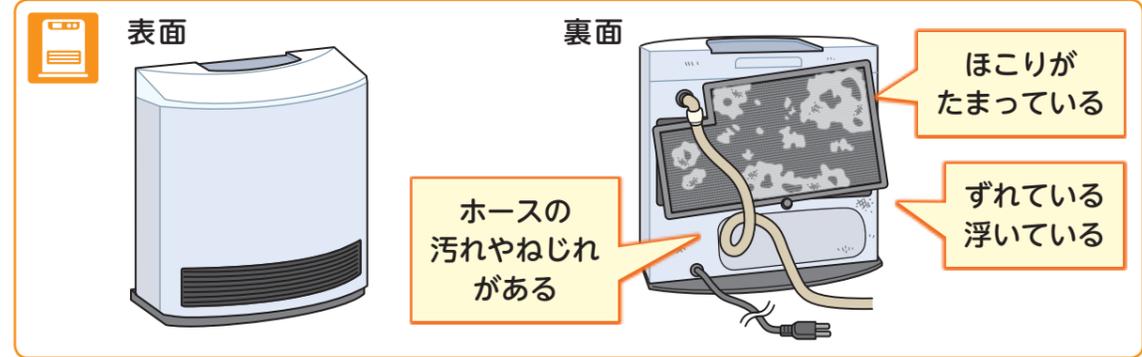
異常な音や臭いがする

錆や変色がある

途中で消火する

お湯がぬるくなったり、安定しなくなったりする

なんだか最近調子が悪いのよねえ...



表面

裏面

ほこりがたまっている

ホースの汚れやねじれがある

ずれている、浮いている

コンロの日常点検等については、P.13、14をご確認ください。

! お手入れや部品のセットのしかたは、それぞれの機器の取扱説明書をご確認ください。その他の異常については、使用を中止してメーカーへご連絡ください。より長く安全にお使いいただくために、年に1回程度メーカーによる定期点検を受けましょう。点検の詳細は18ページへ

機器には寿命があります 10年を目安に点検・取替えをおすすめします

! 古い機器は劣化や安全装置の搭載が少ないため、事故の危険性が高くなります。
安全性・機能の向上や省エネの進んだ最新機器へのお取替えをおすすめします。販売店・メーカーへご相談ください。

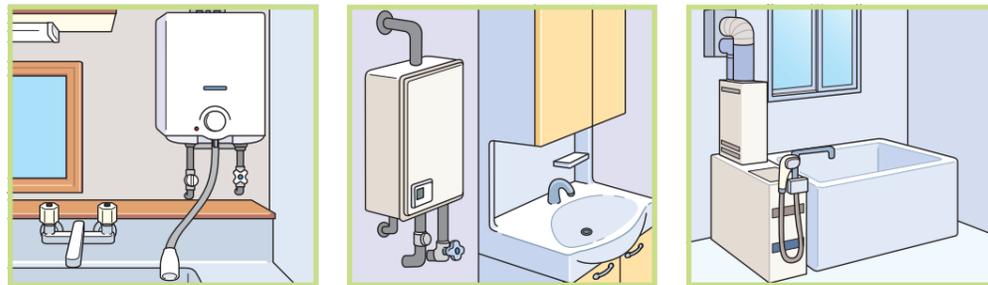
! 温水機器においては、「法定点検」やメーカーによる「あんしん点検」があります。ぜひ点検をお受けください。

法定点検 ～長期使用製品安全点検制度～

「消費生活用製品安全法」の改正により創設された制度で、長期間の使用に伴い生ずる劣化（経年劣化）により安全上支障が生じ、特に重大事故のおそれの多い製品（特定保守製品）9品目に対して、経年劣化による事故を未然に防止するため、お客さまの申し出により、点検（有償）その他の保守を適切に支援する制度です。



9品目のうち、ガス関連の製品はこちら（全て屋内設置式の都市ガス用、プロパンガス用製品）



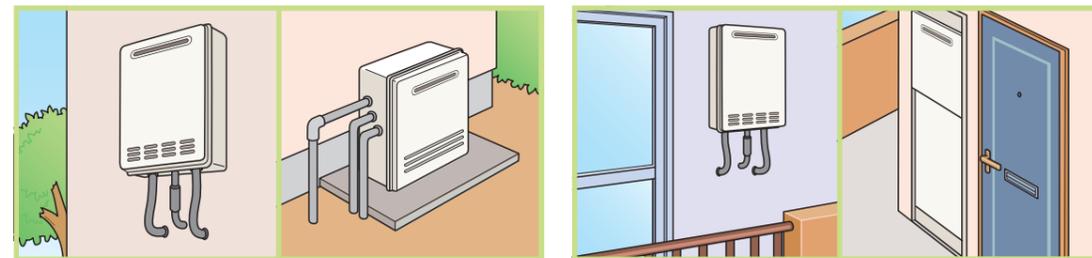
小型湯沸器

給湯器、ふろ給湯器

ふろがま

あんしん点検

「特定保守製品」以外である屋外設置式の給湯器、ふろ給湯器についても、経年劣化による事故を未然に防止するため、お客さまの申し出により、メーカーが点検を実施します。
屋外設置式の給湯器、ふろ給湯器には以下の設置方式があります。



戸建住宅設置例

集合住宅設置例

所有者登録を行い、点検を受けましょう

点検の流れ



1. 購入

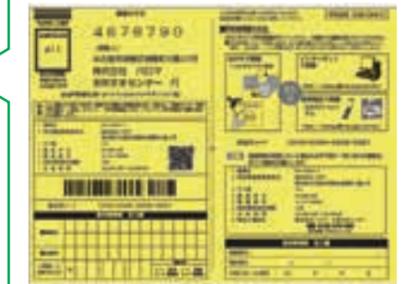
販売店・工務店・不動産販売業者等から点検についての説明を受けます。



2. 所有者登録

ハガキやWebサイトから所有者登録をします。

法定点検、あんしん点検を受けるためには、購入後の所有者登録が必要です。



9年後…



3. 点検通知

点検時期がきたら通知が届きます。



4. 点検依頼

点検を依頼します。
※点検は有償です。



5. 点検

点検を受けます。

所有者登録をすると、家庭用で約9年経過後、メーカーから点検の案内が届きますので、点検を受けてください（有償）。

資料 経済産業省 ガスの安全見直しポスター&パンフレット

ガスの安全見直し隊サイト⇒ダウンロードコンテンツのページに掲載

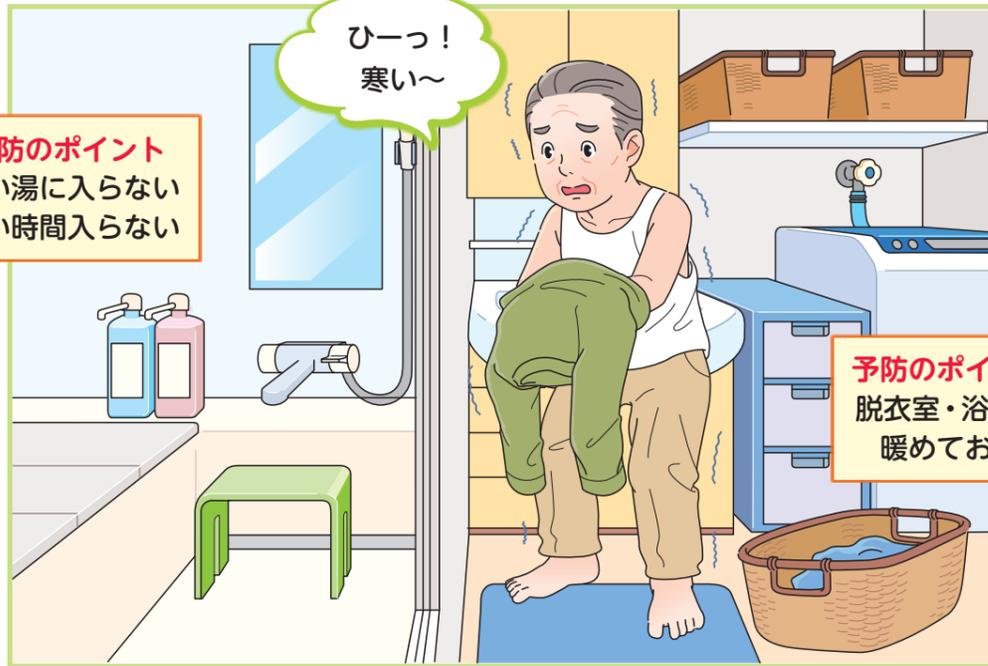
・ガスをご利用のみなさまへ 古くなった「ガス機器」は早めに点検・お取り替えを（安全型ガス機器についてのパンフレット）

・ガスの安全 5年 10年 30年で見直しましょう！（ポスター）



TOPICS

「ヒートショック」に注意!



予防のポイント
熱い湯に入らない
長い時間入らない

予防のポイント
脱衣室・浴室を
暖めておく

! 冬の寒い脱衣室・浴室と居室との温度差が大きいと、急激な血圧の上昇、低下で「ヒートショック」が起こり、死亡事故につながることもあります。

熱い湯に長く入浴することを避け、入浴前には脱衣室・浴室を暖めておきましょう。
浴室暖房乾燥機を設置したり、シャワーでお湯を流したり、浴槽にふたをしないでお湯をはる方法もあります。



浴室暖房乾燥機

資料 消費者庁 公表資料(2018年1月26日 更新)

「冬季に多発する高齢者の入浴中の事故に御注意ください!」
http://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/caution/caution_013/



知って予防! ヒートショック
(一社) 日本ガス石油機器工業会



ガスの接続は資格を持つ 販売店・設置業者へ



ガスの接続(ネジで接続するタイプ)は、法令等により資格が必要です*。専門知識がなく資格を持たない方によるガス接続は、ガス漏れや火災など重大な事故につながるおそれがあります。



資格を持つ
販売店・設置業者に
依頼する

対象機器の例



ネジ以外の接続タイプの詳細は22ページへ

*液化石油ガスの保安の確保及び取引の適正化に関する法律 第38条の7
(規定に違反した者は、3月以下の懲役又は30万円以下の罰金に処せられることがあります)

中古機器は使用前に点検を受ける



使用前にメーカー等による点検を必ず受けてください。部品が取り外されていたり、劣化が進行していたり、ほこりや異物が堆積して安全に使用できない場合があります、事故になるおそれがあります。



ガス機器にはLPガス用と都市ガス用があります。必ずガスの種類を確認し、お使いのガスに合った機器をご使用ください。



CHECK! こんなことも起きています!

個人間のインターネット通販で購入した中古のビルトインコンロを、ガス接続の資格を持っていない人に接続してもらった。使用前の点検が適切に行われずガス接続部の部品が取り外されていることに気づかなかつたため、ガスが漏れ発火した。

資料 (独)製品評価技術基盤機構(NITE) 公表資料(2018年8月23日)

「中古品で思わぬ事故が発生! ~誤った使い方や、リコール製品の事故に注意~」
<https://www.nite.go.jp/jiko/chuikanki/press/2018fy/prs180823.html>





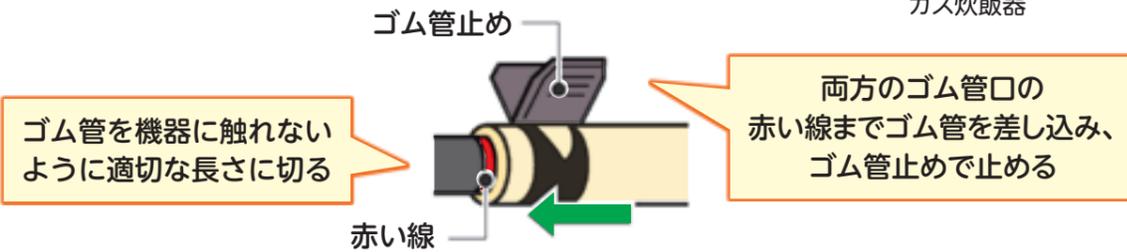
ガス接続のタイプを確認



ガステーブルコンロなど下記に示すガス機器は、資格がない方でもガスの接続をすることができます。ガス接続のタイプと注意事項をご確認の上、確実なガス接続を行ってください。

ゴム管タイプ

- ガステーブルコンロ
- タイマー機能なしガス炊飯器



ガスコード・ソケットタイプ

- ガスストーブ
- ガスファンヒーター
- タイマー機能付きガス炊飯器



CHECK! ガス接続する時の注意点(※資格がなくても接続可能な機器)

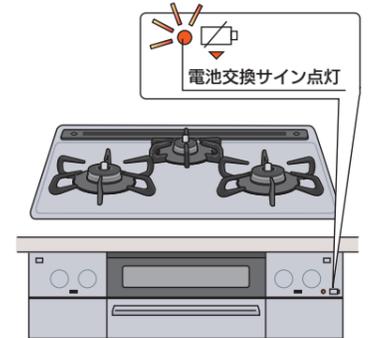
- ① 機器を買い替えの際、または7年程度を目安に新しいゴム管やガスコードに交換
- ② 折れ、ねじれ、引っ張りなどがないようにする
- ③ 熱源に触れないようにする
- ④ 機器の上や下にゴム管、ガスコードを通さない



困ったときのQ&A

Q ガスコンロの火がつきにくい時には？

- A 以下のことを確認しましょう。
- ・乾電池が消耗していませんか？（電池交換サインの確認）
 - ・バーナーキャップがずれていたり、浮き上がっていませんか？
 - ・バーナーキャップに汚れや油が詰まっていませんか？
 - ・受皿にアルミホイルを載せていませんか？



CHECK! 乾電池の交換も必要!

「電池交換サイン」が点灯していたら新しい乾電池と交換しましょう。

Q ガス漏れに気づいたら？

- A ① すぐに機器の使用をやめ、ガスの元栓を閉める
② 窓や戸を開け、ガスを外に出す
③ すぐにガス業者に連絡

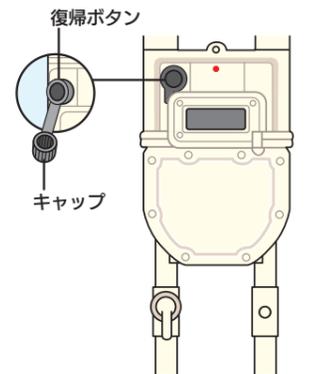


POINT! 注意しましょう!

ガス事業者の処置が終わるまで、絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇やその他）のスイッチの入切をしないで下さい。

Q 大きな地震の後、ガスが止まったら？

- A 震度5相当以上の揺れがあると、マイコンメーターが働いて自動的にガスが止まります。マイコンメーターの復帰には、すべてのガスを止め、元栓を閉めてから、復帰ボタンを押す必要があります。なお、都市ガスとLPガスで復帰方法は異なります。詳しくは、日本ガスメーター工業会のWebサイトにてご確認ください。



Q 異常燃焼、臭気、異常音を感じたら？

- A ① 直ちに使用を中止し、ガス栓を閉じる
② 取扱説明書にある「故障かな?と思ったら」を確認する
③ 販売店またはメーカーへ連絡する

おかしいな、変だなと思ったら、すぐに使うのをやめましょう



ガス石油機器に関する
事故や機能、性能、安全性
に関するご相談等は…
ガス石油機器PLセンター
☎0120-335-500

商品やサービス等、
消費生活全般
に関するご相談は…
消費者ホットライン
いやや
☎188
最寄りの消費生活センターに
つながります。



パロマ製品についての
お問い合わせは…
**パロマサービス
コールセンター**
☎0120-193-860

◆パンフレット作成検討委員会

委員長	向 殿 政 男	明治大学顧問、名誉教授 元消費者庁参与、事故情報分析タスクフォース座長
委員	長 田 三 紀	前全国地域婦人団体連絡協議会事務局長
	名古屋 俊 士	早稲田大学名誉教授
	早 野 木の美	消費生活相談員、関東学院大学非常勤講師
	富 岡 秀 夫	公益財団法人消費者教育支援センター専務理事 元独立行政法人国民生活センター部長

◆企画編集

公益財団法人 消費者教育支援センター

◆協 力

株式会社 パロマ

◆発 行

一般財団法人 パロマ環境技術開発財団

〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6-23

<http://www.paloma.co.jp>

学校や地域での勉強会でパンフレットをご活用になる場合は、
下記までお申込みください。無料にてお送りします。

公益財団法人 消費者教育支援センター

☎ 03-5466-7341 FAX 03-5466-2051

株式会社 パロマ 広報室

☎ 052-824-5251

当パンフレットの
電子書籍はこちら

